

## 第149回 教育研究評議会要録

日時 平成29年4月19日(水)午後1時00分～午後1時55分  
場所 生活環境学部会議室  
出席者 今岡学長, 角田理事, 小路田理事, 藤原理事, 井深理事, 成瀬副学長, 三成副学長,  
吉村副学長, 野村文学部長, 林井理学部長, 黒子生活環境学部長,  
高田人間文化研究科長, 内田, 中山, 小林, 春本, 久保, 松岡, 棚瀬, 三木各評議員  
列席者 才脇学長補佐, 酒居監事, 福田監事, 桑原国際課長, 木下学務課長, 名賀入試課長

議事に先立ち,

- (1) 構成員の交代に伴い, 学長から新任構成員の紹介があり, 引き続いて, 井深理事から新任列席課長の紹介があった。
- (2) 学長から, 資料により平成29年度学内役職者等及び本学の運営組織における教育研究評議会の役割等について確認があった。
- (3) 前回の記録確認。

### I 審議事項

#### 1. 女性活躍推進法に基づく奈良女子大学行動計画の改定について

学長から, 資料1により, 本学の戦略的な視点から数値目標を上方修正することについて提案があり, 審議の結果, これを承認し, 役員会へ付議することとした。また, これに併せて一部文言を修正することについても説明があり, 併せて承認した。続いて, 本行動計画を実現させる具体的手段の一つとして, 「女性教員の大学の政策・方針決定過程への参画推進に関するアクションプラン(案)」について説明があり, 近日中に策定予定との発言があった。

#### 2. 学長選考会議委員の選出について

学長から, 資料2により, 国立大学法人奈良女子大学学長選考会議規程に基づき教育研究評議会から選出される学長選考会議委員4名について, 任期満了のため, 後任委員選出の依頼があった。評議員から, 特に学長選考会議の審議事項のうち, 学長の業務執行状況の確認を行う監査の役割を有していることと学長のガバナンス強化との関係性から, 選考方法等についての提案及び意見交換があった。また, 今回選出される委員には, 今後の学長選考会議でこれらの課題を認識の上, 任務を務めて頂きたいとの意見が評議員からあり, これを確認した。

審議の結果, 野村文学部長, 林井理学部長, 黒子生活環境学部長及び高田人間文化研究科長を選出した。

野村 鮎子	文学部長	平成29年4月1日～31年3月31日
林井 久樹	理学部長	平成29年4月1日～31年3月31日
黒子 弘道	生活環境学部長	平成29年4月1日～31年3月31日

高田 将志 人間文化研究科長 平成29年4月1日～31年3月31日

\*任期は、学長選考会議規程第3条により教育研究評議会評議員の任期と同一期間

### 3. その他

特になし

## II 報告事項

### 1. 第53回経営協議会及び第193回役員会について

学長から、3月17日に開催された第53回経営協議会及び3月23日に開催された第193回役員会の審議概要について、資料3により報告があった。

### 2. 国大協通常総会等の報告について

学長から、3月15日に開催された国大協通常総会の審議概要について、資料4により報告があった。また、国立大学法人を取り巻く最近の動向として、指定国立大学法人への申請状況について情報提供があった。

### 3. 平成29年度計画について

小路田理事から、資料5により文部科学省への提出内容の報告があり、所期の目的を超える達成となるような確実な実行について、各部局への依頼があった。

### 4. 各室等からの報告について

広報企画室：

小路田理事から、予備校を会場とした大学説明会や模擬授業を、今年度はさらに拡大して実施予定であるため、これまでと同様、室員以外の教員への協力依頼があった。

### 5. その他

#### (1) 公認心理師資格に関するカリキュラムへの対応について

学長から、国家資格として平成29年9月までに法律施行の準備が進められている公認心理師資格について、4月の検討会において、法施行時に在学している学生が履修しておくべきカリキュラムの提示があったため、在学する学生の資格取得への便宜を積極的に支援する視点から、実習活動を単位化するために、4月1日適用に向けた大学院の規程改正を行うとともに、関係する学部・大学院において、後期から必要な科目を新設する予定である旨の報告があった。

以上